

CASBEE Sapporo2014v1.2
北海道大野記念病院

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	竣工段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質											
Q1 室内環境											
1 音環境											
1.1 騒音											
1.2 遮音											
1.3 吸音											
2 温熱環境											
2.1 室温制御											
2.2 湿度制御											
2.3 空調方式											
3 光・視環境											
3.1 昼光利用											
3.2 グレイド対策											
3.3 照度											
3.4 照明制御											
4 空気質環境											
4.1 発生源対策											
4.2 換気											
4.3 運用管理											
Q2 サービス性能											
1 機能性											
1.1 機能性・使いやすさ											
1.2 心理性・快適性											
1.3 維持管理											
2 耐用性・信頼性											
2.1 耐震・免震											
2.2 部品・部材の耐用年数											
2.4 信頼性											
3 対応性・更新性											
3.1 空間のゆとり											
3.2 荷重のゆとり											
3.3 設備の更新性											

CASBEE Sapporo2014v1.2
北海道大野記念病院

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	竣工段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)											
1	生物環境の保全と創出			C		2.0	0.30	-	-	2.0	
2	まちなみ・景観への配慮			C	周辺住居からセットバックした形状を採用しつつ、視認性の高い計画	4.0	0.40	-	-	4.0	
3	地域性・アメニティへの配慮					3.5	0.30	-	-	3.5	
3.1	地域性への配慮、快適性の向上				ビロティを設けオープンにしつつ、カメラ等セキュリティに配慮した計画	4.0	0.50	-	-		
3.2	敷地内温熱環境の向上		B	C		3.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性											
LR1 エネルギー											
1	建物外皮の熱負荷抑制	A			BPIm=0.70	4.0	0.20	-	-	4.0	
2	自然エネルギー利用	A			トップライト、病室自然換気スリット等自然エネルギーを取り入れる計画	4.0	0.10	-	-	4.0	
3	設備システムの高効率化				BEI 非住宅 0.96 住宅(専有部) -	3.0	0.50	-	-	3.0	
	集合住宅以外の評価(3a,3b)	A				3.0	1.00	-	-		
	集合住宅の評価(3c)	A				-	-	-	-		
4	効率的運用					3.0	0.20	-	-	3.0	
	集合住宅以外の評価					3.0	1.00	-	-		
	4.1 モニタリング	A				3.0	0.50	-	-		
	4.2 運用管理体制	A				3.0	0.50	-	-		
	集合住宅の評価					-	-	-	-		
	4.1 モニタリング	A				-	-	-	-		
	4.2 運用管理体制	A				-	-	-	-		
LR2 資源・マテリアル											
1	水資源保護					3.4	0.20	-	-	3.4	
1.1	節水				節水型の機器の採用	4.0	0.40	-	-		
1.2	雨水利用・雑排水等の利用					3.0	0.60	-	-		
	1 雨水利用システム導入の有無					3.0	0.70	-	-		
	2 雑排水等利用システム導入の有無					3.0	0.30	-	-		
2	非再生性資源の使用量削減					3.2	0.60	-	-	3.2	
2.1	材料使用量の削減					2.0	0.10	-	-		
2.2	既存建築躯体等の継続使用		B			3.0	0.20	-	-		
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		B			3.0	0.20	-	-		
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		B			3.0	0.20	-	-		
2.5	持続可能な森林から産出された木材		B			2.0	0.10	-	-		
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		B		病院のプラン変更に対応できるようなフレキシビリティを高めた計画	5.0	0.20	-	-		
3	汚染物質含有材料の使用回避					3.3	0.20	-	-	3.3	
3.1	有害物質を含まない材料の使用				シックハウス症候群に対応した接着剤の使用	5.0	0.30	-	-		
3.2	フロン・ハロンの回避					2.6	0.70	-	-		
	1 消火剤		B		不活性ガス消火剤の採用	4.0	0.33	-	-		
	2 発泡剤(断熱材等)		B			2.0	0.33	-	-		
	3 冷媒		B			2.0	0.33	-	-		
LR3 敷地外環境											
1	地球温暖化への配慮		B		一般的な建物と同様	3.1	0.33	-	-	3.1	
2	地域環境への配慮					3.1	0.33	-	-	3.1	
2.1	大気汚染防止		B			3.0	0.25	-	-		
2.2	温熱環境悪化の改善		B	C	D	3.0	0.50	-	-		
2.3	地域インフラへの負荷抑制					3.7	0.25	-	-		
	1 雨水排水負荷低減		B		雨水貯留槽の設置	4.0	0.25	-	-		
	2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.25	-	-		
	3 交通負荷抑制				自転車置き場の計画、必要駐車台数を確保した外構計画	5.0	0.25	-	-		
	4 廃棄物処理負荷抑制		B			3.0	0.25	-	-		
3	周辺環境への配慮					2.5	0.33	-	-	2.5	
3.1	騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.40	-	-		
	1 騒音					3.0	0.33	-	-		
	2 振動					3.0	0.33	-	-		
	3 悪臭					3.0	0.33	-	-		
3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制					1.6	0.40	-	-		
	1 風害の抑制					1.0	0.70	-	-		
	2 砂塵の抑制					-	-	-	-		
	3 日照阻害の抑制					3.0	0.30	-	-		
3.3	光害の抑制					3.7	0.20	-	-		
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策				周囲に調和した色温度の選定、広告物照明の利用なし	4.0	0.70	-	-		
	2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策					3.0	0.30	-	-		